

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

グループホーム菜の花麻生館

令和6年3月4日 札幌市提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	「らしさを活かして笑顔の花を咲かせます」といったケア理念は事業所のみならず、全館統一の下で実践されている。麻生館では毎朝夕の申し送り時と会議前などに職員全員で唱和し、共有を図り実践に繋げている。毎日館内は笑い声であふれている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域への発信は運営推進会議を通じて町内会長へ、回覧板を利用して町内各家に菜の花通信を提示している。コロナ禍があげて夏祭り等の町内会行事への参加は車の手配などの準備が整わず、難しかったが、天候の良い日は、散歩等で近くの公園でご近所さんと挨拶を交わしている。4年ぶりの新年会に参加する。	<ul style="list-style-type: none"> ・天気の良い日は近くの公園など散歩に行くのは望ましい。来年は夏祭りなどの行事に参加できると良いですね。コロナの為に館の中の活動が多かったため、外の空気を吸わせてあげて欲しい。 ・町内会単体での行事がなかった。地域の夏祭り会場が館から遠いため、困難と思われる。 ・近くに公園があり散歩には良いと思う。 		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナが5類に分類された6月以降は札幌市の指示で対面会議を行っている。そこでの話し合いやアイデアを頂きサービス向上に活かしている。7月の会議で中国出身の職員に本場の味を提供してはどうかとアイデアを頂き、現在勤務で夕食作りを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・大変良い事。・職員の特性を利用した交流や単調になりがちな日常に工夫があり大変良いと思った。 		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議上や携わる所で包括支援センターの担当者との協力関係を築いている。自宅に帰られた入居者様の相談に各方面で相談にのっていただいた。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や包括支援センターとの対応連携が十分にできている。 ・リモート会議に何度か参加した。包括支援センターから運営方針、医療連携の評価が高い。 		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護部で作成した「身体拘束等適正化指針」の下、職員に内部研修を行い、理解している。8:00～19:00まで玄関の施錠はしていない。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・道からリビングの様子が垣間見えるが、多忙な時間でも拘束している様子はない。 ・施錠の問題で昼間は開けてあるが、裏の小道を歩いていた不審者やよくゴミを捨てられていたため、苦肉の策で三角コーンを置いている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に「虐待防止指針」を下に内部学習をおこない、月に1度の職員会議では本社介護部職員が出席し意見や指導の機会がある。また、必要時は館内職員で、時間を作り話し合いの場を設け、職員全員で一つのチームとして問題事項にあたっていくシステム作りをしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待に関しては、職員個人のストレスレベルや入居者様との相性など複合的要因がある。ストレス耐性も個人レベルで様々だと思う。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常生活自立支援事業や成年後見制度について、年1回の研修をおこなっている。入居者様で成年後見制度を利用している方がいるため、後見人と良好な関係を築いている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新入居の際はご本人とご家族に聞き取り不安や疑問点をたずね、十分な説明をしている。解約の際も説明をして、理解をいただいている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議での聞き取りやケアプラン更新時の意向の確認、また玄関先に意見箱を設置し要望等あれば都度反映させている		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・民生会報をお持ちした際に意見箱を拝見した。 ・良くそういうお話は聞かれるが、いつも特にないと答えている。それは本当にそう思っているから。母の表情からくみ取れる。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月に一度カンファレンスにて本社介護部が出席して職員の意見やアドバイス、指導の機会がある。また職員より直接本社に意見・要望相談窓口制度も確立されている。			

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昨年度は永年勤続表彰が正職員を対象におこなわれた。今年度はパート職員に拡充し表彰された。表彰された職員は立派な賞状と金一封に感激していた。また、今年度から人事考課が本格的に実施され、各職員個々の仕事に対する姿勢やスキル等が見える形となっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・スキルや経験に応じた報奨はモチベーションアップになると思う。全体的な離職率がどうなのか、本部で分析していただければと思う。 ・人事制度の取り組みの成果が表れてきている。(社長) ・それは良いことだと思う。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は無資格の職員2名が初任者研修、介護福祉士資格取得に向けて実務者研修を法人の補助により受講している。また、内部学習は月に1度実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・会社がお金を出して学ぶ機会を持つことはモチベーションに繋がる。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	北区のグループホーム管理者連絡会に所属している。コロナ禍の中、会合は開かれなかったが、今年度は1度会合が開かれた。今後ネットワークを利用していきたい。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護する側、される側とは考えておらず、あくまでその方個人と生活を共にする関係と考えている。この考え方は職員に教育し浸透している。自分でできることは自分でおこなう。職員は見守る。過剰な介護はしていない。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の中では制限されていた面会も緩和され、今ではご家族が多い方で毎週のように来られている。また、遠方からも見えられ涙の再会もある。お兄様が亡くなられて、通夜の前に対面を果たしたこともある。	・コロナが5類になり、短い時間であっても、面会ができるようになって、本当に嬉しい。広島から兄、静岡県から母の妹が面会に来た。皆、母にあえて喜んでた。 ・居室で面会できるようになり本人の様子が伺えるなったことが本当に良かった。外出の機会もできるようになれば良いと思う。 ・この取り組みは非常に良い。 ・看取りのプロセスを伺ったことがある。ご家族が満足する死を迎えるのは難しい時もあると思います。ご家族への報告連絡をまめにしていると伺った。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各担当でアセスメントをおこなっているが、その時にご本人にも聞き取りをおこなっている。ご家族にも定期的に連絡し意見要望を確認している。全てケアプランや日常の生活に活かし、実践している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人とご家族に意向を聞き取り、また、医療、リハなどの関係機関と連携を取り、月に一度サービス担当者会議にてチームで意見やアイデアを出し、介護計画に反映させ、実践している。	・本人は現状に不満はない様子。 ・十分にできている。 ・医療連携とご家族へ報告など、良いと思う。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・母の様子から日々とても良い環境ではないかと思っていることと、小さなことでも何かあれば、必ず管理者から連絡をいただけるのでありがたい。 ・12月に入り、10日ほど入院したが医師との面談の時に一緒に参加していただき、以前の施設ではなかったことだけに、びっくりしたのと、的確な質問を医師にさせていただきありがたかった。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子や気が付いたことは朝、夕の申し送りや朝礼、介護記録や連絡ノート、気づきシートの活用で情報の共有を図り、日々実践していると共に介護計画の見直しに活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・書面での連携は大切だと思う。 ・介護職員は情報共有のためにたくさん見るものがある。うちでもそうだが、どのタイミングでどこをどう見なさいと新人さんには教えていく。管理者一人ではできないことで、そこがチームとして機能しているかどうかである。(藤苑)
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族の希望はそれぞれあるので、必要な時は多機能な支援を考え、実現に向けて支援している。	・チームオレンジのモデル地域は北区ではないだろうか。参加してみると良い。 ・機会があれば参加する。 ・デイサービスの送迎も人不足でタクシー会社と委託している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍が緩和された今、町内会の活動と連携し、活用出来る所は活用していきたい。また災害時、緊急時の協力体制を普段から作っていきたい。	・災害時緊急時に施設を離れるような場合の指定避難先の周知と共に家族として、できるだけ参加したいと思っている。 ・地域の高齢者様への助言をいただいたことがある。それを何らかの形で活用したい。 ・正月に能登地震があり、町内として災害が起きた時はどうあるべきか話し合った。これから取り組んでいくので、館としても協力をお願いしたい。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	24時間365日相談体制が整っている往診医との関係を築き、現状信頼関係が良好である。医師は一人ひとり入居者の体調などを把握していて、相談時もスムーズである。また、何か心配事があれば、ご家族に発信もおこなっている。コロナウイルス感染症で昨年12月にクラスターになった際は素早い対応で重症化になった入居者様はいなかった。また、それ以降、クラスターは発生していない。	/	/	/
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者が入院した場合はご家族と共に早い段階で情報共有をおこなっている。入院先の地域連携室職員と電話または対面で挨拶を交わし、早期の退院に向け定期的に連絡し、その時の状況を把握し、良好な関係を作っていく努力をしている。	/	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者様やご家族と病院のやり取りは普段の生活の上で心細い。また、GHIは介護はプロだけど、医療的に弱い。よって連携が必要であるが、病院側が上手く機能していない所がある。その中で良好な関係を築いていることは、頑張っていると思う。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人がお元気なうちに1年に1度、終末期の意向の確認をご本人とご家族両方にしている。その際に看取り介護指針に沿って説明をして、ご家族の理解をいただいている。医師、ご家族をはじめ、チームとしてご本人により良い終末期の支援をおこなっている。	/	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・面会時間が短いので、ゆっくり話し合うことができない。 ・本人と意見のすり合わせができない。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入職時に心肺蘇生法の研修を義務付けている。1年に1度内部学習で事故や急変時の対応を学び、実践に活かしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回火災訓練、その他、地震水害を合わせて4回の災害訓練を行っている。入居者様の避難先の確保等は法人を含め、各館の協力体制が整っている。コロナ禍であったので、毎年内部で実施していたが、昨年度から4月、10月に業者の協力を得て、非常ベルを鳴らした訓練と消火器の訓練をおこなっている。来年度以降町内会との協力体制を再構築していく。	・高齢者の避難訓練は大変だと思うが、各方面の協力体制でお願いしたい。 ・町内会としてコロナが終息したら、協力をします。	A. 十分にできている B. ほぼできている(3) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・7月の運営推進会議で、防災のテーマでおこなわれ、避難先、避難経路、備蓄などの展示と説明を受けた。 ・備蓄品は3日間である。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様は要介護度が低い方が多いので、職員は基本的に丁寧な言葉かけや対応をしている。しかし親しみを持つ意味でご本人と同じ位置、同じ目線になることがある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・伺った際に入居者様への対応を見させていただきました。年の若い職員さんも言葉使いなどは丁寧で目上の方へのリスペクトが感じます。 ・今年2年目で20歳の職員がいる。上記はその職員のことだと思う。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりのペースを尊重しつつ日課の設定や体操、アクティビティへの参加の促しをしている。昼食、夕食後の団欒としてテレビを囲みおしゃべりを楽しむことが日課で楽しみになっている。居室で午睡の入居者様もいるが、寂しいから皆さんと一緒にいたいと話される入居者様もいる。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者 と職員と一緒に準備や食事、片付けを している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リビングに面した台所で一から食事 作りが一定の職員ではなく、介護職 員が担当し、その時々で味の違う食 事を提供している。食事づくりの過 程を入居者様は見て、音を聞き、匂 いで、出来上がりを毎回そわそわし ながら、楽しみに待っている。提供 後は美味しいねと言葉がある。ま た、盛り付けや、配膳、下膳、後片 付け等、入居者様が役割を持ち、協 力の下でおこなっている。毎日の風 景である。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事のあと片付けなどの手伝いを、今 後も長くさせていただければと思っ ている。 ・食に対して楽しんで向き合う姿勢が見 受けられる。 ・月に一度何らかの方法(バイキング・調 理・出前)で入居者様主体の行事をおこ なっている。寿司職員が来館しリビング に面した台所で寿司を握っていただ いた、と聞いた。楽しそうですね。
29	栄養摂取や水分 確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一 日を通じて確保できるよう、一人ひとりの 状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人で栄養バランス、必要な栄養素 などは栄養士が管理し、それに沿っ た食事を提供している。また、一人 ひとりの食事の量や形態はその方 に、その時に合わせた支援をして いる。糖尿病や嚥下障害のある方 には、医師と相談し提供している。			
30	口腔内の清潔保 持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎 食後、一人ひとりの口腔状態や本人の 力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自身でおこなえる方が多いので見 守りのおこなっている。訪問歯 科医の協力と相談を常におこなっ ている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・歯は健康維持に繋がる大切なこと。そ こをきちんと見ていただけているのでほ っとしている。今後も継続してお願いした い。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、 一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣 を活かして、トイレでの排泄や排泄の自 立にむけた支援、便秘の予防等、個々 に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介助が必要な入居者様はプライバ シーに配慮し、排泄時同行してい る。ご本人の体調に応じて動作を少 なくするなどの取り組みをおこない 支援している。ご家族の理解の下、 市販のビフィズス菌飲料で便秘の解 消になった例もある。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎日大変なことと思うが、今後ともよ ろしくお願ひしたい。
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせ て入浴を楽しめるように、職員の都合で 曜日や時間帯を決めてしまわずに、 個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	当日の入浴予定をご本人に伝え、 準備はご自身でおこなう。入浴中は 職員と触れ合いながらゆっくりと時 間をとっている。当日気乗りのしな い方は翌日に延ばしたりする。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	活動的な時間と休息の時間のメリハリをつけた毎日を入居者様個々に過ごされている。夜間帯は二人体制の中で安心して気持ちよい睡眠をとっている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりが服用している薬の内容は薬情にて把握している。定期往診等で薬が変更、追加になった時は、薬情と受診記録、申し送りで把握している。また変更後にご本人の状態の変化を申し送りで確認している。今年服薬支援システムの導入があり、現状服薬事故はゼロで推移している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている(2) <input type="radio"/> B. ほぼできている(1) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・医師との連携も良く取れている上、誤薬の防止策が徹底されていると思った。 ・先端である、システムの導入は良いこと。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活リハビリの中で個々に役割を持ち、その支援をおこなっている。業務はできることは、ご本人とおこなうこととしている。アクティビティでは個々の力を活かした支援をおこなっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・大変良いこと。これからも続けてください。 		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の中制限されていたが、職員と散歩等はおこなっている。来年度は買い物や外食支援もおこなっていきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・家族との外出機会ができることを希望している。 ・買い物や外食はとても良い。入居者の皆様も気分転換になって良いと思う。 		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現実的にお金はご本人の手元に置くことはしていないが、ご家族からお金は預かっていて、日用品や必要なものは職員が代わりに購入することを日常的に説明している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人が電話をしたいと希望された時は躊躇なく支援する。また、ご家族からの電話もたくさんあり、長話されている時もある。手紙や年賀状の支援はおこなっている。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用部分では入居者様に季節に応じた、装飾や季節の花を活かしている。食事をとる場所、テレビを囲みゆっくり過ごす場所、居室で休む等、気分転換を図れるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・夏に玄関前の花壇がとても美しく、手入れされていた。テーブルに花を飾るということで四季を楽しんでいる印象を持った。
----	---------------	--	--	--	--	--	---

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的にご本人の意向が優先の生活である。また、ご本人の意向を言語化できない方は一つ一つの行動に関して、ご本人の確認の下、支援をおこなっている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の生活歴や習慣等は入居時に情報を聞き取っている。また入居後や日々の暮らしの中で情報として職員間で共有し、支援に活かしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定とご本人の状態を確認し、心配なことは医師や看護師に相談する。日々の生活で安全確保のため、リビングなどの共有部分や、居室の環境面を常に確認した支援をおこなっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・医師との連携と家族へこまめなコミュニケーションができており、安心できると思う
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自宅と同じようにはいかないが、入居時になるべく入居前の状況と同じような家具の配置などをおこなっている。時間はかかるが、入居後の暮らしの習慣を一人ひとりのペースでつくることができるように支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にご家族の写真や自宅で大切にしていたもの等を置くことを推奨している。入居者様の居室は沢山のものであふれている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・なじみの物や季節のもので館内や居室室内も飾られていて、賑やかである。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響で外出支援は難しかったが、日々のアクティビティ、月行事、誕生会、夏祭り、敬老会、クリスマス会の3大行事等はどれも楽しまれ参加している。	外出、イベントの家族の参加なども徐々に検討してほしい。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりのできること、できないことはそれぞれ違うので、その方に合わせた寄り添った生活の支援をおこなっている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	余暇の時間、入居者様同士のおしゃべりの様子や生活上の活動場面から「笑顔の花を咲かせる」と言った法人理念に則った生活ができている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者様の表情を外から見させていただいているが、皆様穏やかで過ごされている様子。職員さんの適切なケアのおかげではないかと思う。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響で自分なりに地域の方と交流する事はまだ難しかったが、他者のご家族などの来館される方々には笑顔でご挨拶する等の関りが持てている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の建物は入居者様一人ひとりにとって、家の認識があり、職員の見守りの中、他の入居者様と良好な関係があり、穏やかで楽しい毎日を送ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の表情から安心して穏やかな日々を過ごしていると思う。 ・入居者の皆さまと、職員の見守りの中仲良く楽しく暮らして欲しい。 ・母の様子や笑顔を見て虐待などない事を実感している。外出先からホームに戻る時もニコニコして「ただいま」と言う母。穏やかに日々を送っていることがよくわかる。コロナをはじめ多くの仕事が増える中で「本当に大変だ」と見ている。職員の皆さまには感謝しかありません。 ・本人もこの GH に入れてよかったと話している。職員の皆さんに感謝している。 ・入居者様の表情を外から見させて頂いているが、皆様穏やかで過ごされている様子。職員さんの適切なケアのおかげではないかと思う。 	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ている。グループホームでの中心は管理者であり、管理者の方向性が決め手になる。リーダーシップができている。 ・町内会との関係性は大切である。 ・菜の花さんはいつも熱心である。土台がしっかり管理されている。 ・スタッフを大事にしている事がわかった。だから母も穏やかに過ごすことができているとわかった。 ・9月からお世話になっている。はじめは馴染めない様子があったが、今では安心してお任せしている。